

JEMIC は、皆様の 日常生活に深く関わっています

～ご覧になったことありますか？電気メーター～



JEMICイメージキャラクター
「ミクちゃん」

皆さんは、各家庭にある電気メーター（電力量計）をご覧になったことはありますか？

電気メーターが正確でないと、安心して電気料金を支払うことができません。

日本電気計器検定所（JEMIC）は、計量法という法律に基づいて、電気メーターが正確であることを検定している公正・中立な機関です。

JEMICの検定に合格した電気メーターには、**検定ラベル**と**検定証（封印キャップ）**が取り付けられています。

検定ラベル



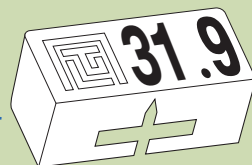
白くて丸いシールで、電気メーターの有効期限が記されています。JEMICの検定に合格した場合には、このシールを貼り付けます。



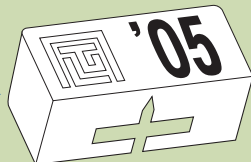
※電気メーター製造会社が自ら検査を行った場合には、ここでご紹介しているものとは異なるラベル及び封印キャップが取り付けられています。

検定証（封印キャップ）

検定証印（正の字）が付いた黒い特殊な封印キャップです。JEMICの検定に合格した場合には、下のいずれかの封印キャップを電気メーターの両端に取り付けます。



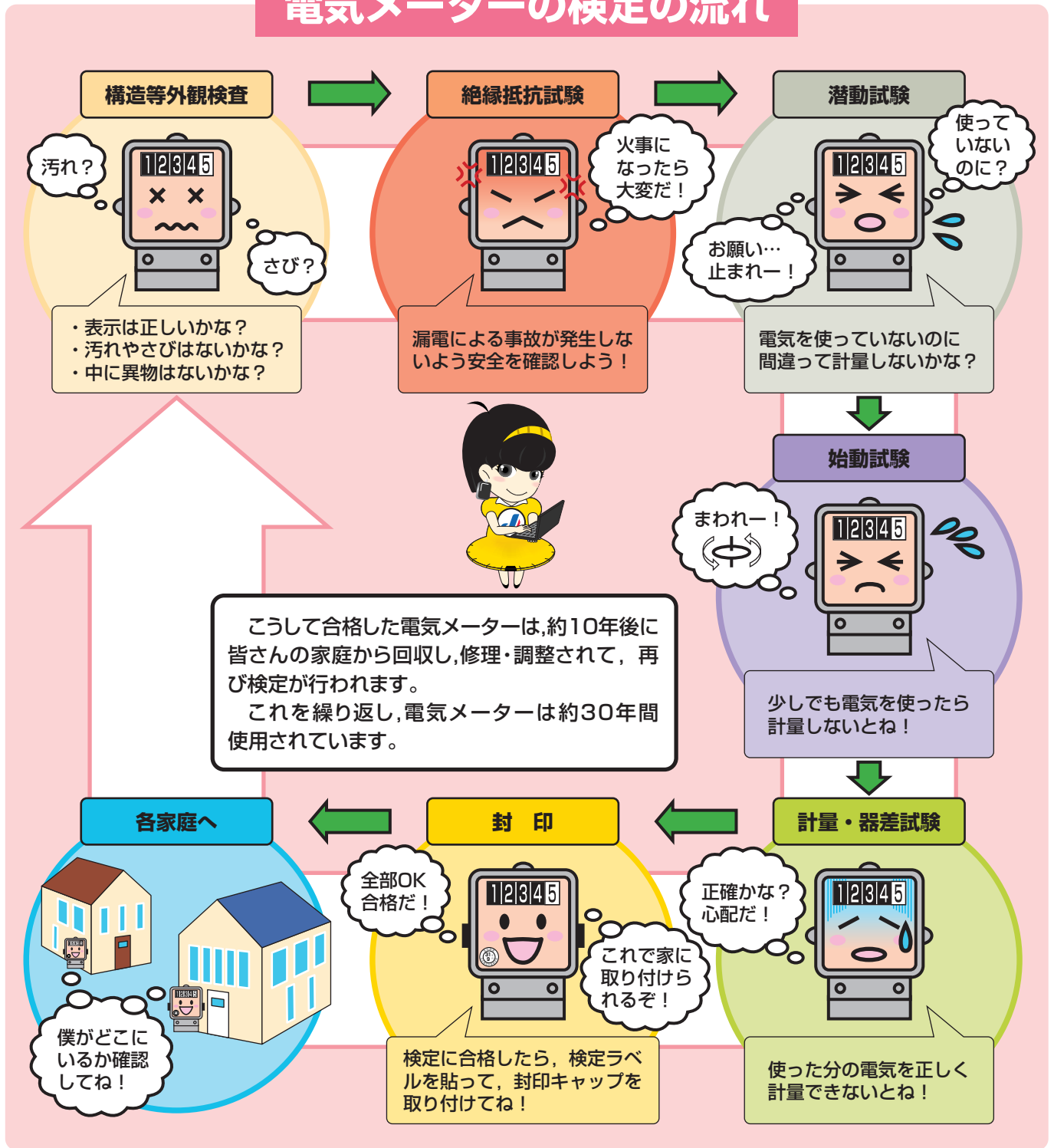
平成17年6月以降の検定に合格したものは、有効期限が元号で記されています。



平成17年5月以前の検定に合格したものは、検定した年が西暦（下2桁）で記されています。

では、電気メーターが検定に合格するまでには、どのような工程があるのでしょうか。次に、電気メーターの検定の流れを見てみましょう。

電気メーターの検定の流れ



私たちの生活に深く関わっている電気メーターは、このような様々な工程にすべて合格してから、各家庭に取り付けられています。

日本電気計器検定所 (JEMIC) は、これからも皆様に暮らしの**安心**と**安全**をお届けしてまいります。

お問い合わせ先